

市の人口と予算 (3月1日現在)

人口・世帯 () 内は前月比/前年同月比	
合計	195,682人 (+319/+5,151)
男	96,568人 (+158/+2,519)
女	99,114人 (+161/+2,632)
世帯	82,252世帯 (+183/+2,754)
予算	
一般会計	631億 553万5千円
特別・公営企業会計	434億9,580万2千円

感染症の予防・拡大防止のため

こまめな手洗いと咳エチケットを

市では、2月19日に「流山市新型コロナウイルス感染症対策連絡会議」を設置し、感染症拡大防止のための対策を講じています。

新型コロナウイルス感染症は、感染者のくしゃみや咳のしぶきなどを吸い込んだり、ウイルスがついた手で口や鼻を触つ

たりしてウイルスが体内に取り込まれることで感染するといわれています。公的機関が発信する正確な情報に基づき、冷静な行動をお願いします。

☎保健センター ☎7154-0331 ID 1024212

感染予防のポイント

- ☑こまめな手洗い ☑咳エチケット ☑人混みを避ける
- ☑症状がみられたら会社などを休む ☑換気を行う

一人ひとりが手洗いや咳エチケットを行うことで、感染リスクを低下させることができます。頻りに換気を行うことや適度な湿度を保つことも有効です。また、高齢者や基礎疾患がある方は、できる限り人混みを避けるなど、一層の注意が必要です。

症状が軽い場合でも、気付かないうちに感染拡大に関わることになる可能性があります。発熱などの風邪の症状がみられるときは、たとえ軽い症状であっても学校や会社を休みましょう。

こんな方はご注意ください

次の症状がある方は、「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください(3月6日現在)。感染の疑いがある場合、専門の「帰国者・接触者外来」が紹介されます。

①風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている(解熱剤を飲み続けなければならない時を含みます)

②強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある

※高齢者や基礎疾患などのある方は、上記の状態が2日程度続く場合

◆帰国者・接触者相談センター

・松戸健康福祉センター(松戸保健所) ☎047-361-2140 FAX 047-368-0689 (9時~17時以外はコールセンター対応)

・千葉県 ☎043-223-2989 FAX 043-224-8910 (9時~17時※土・日曜、祝日)

問い合わせ窓口

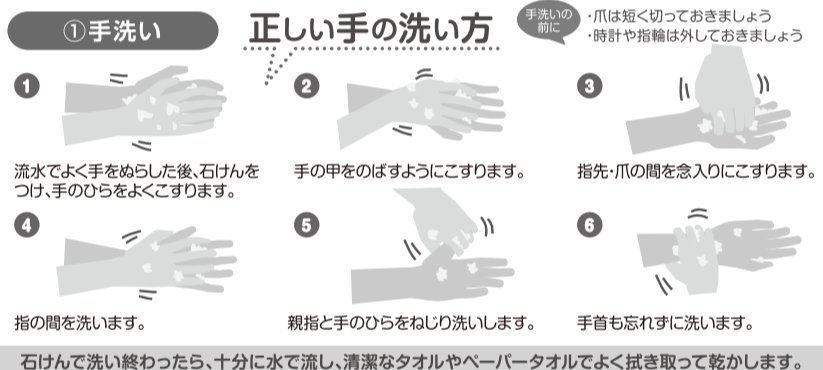
◆流山市新型コロナウイルス相談専用ダイヤル

感染症予防や身体症状の相談など、新型コロナウイルス全般の相談に応じます。 ☎7138-6121 FAX 7155-5949 (8時30分~17時15分※平日のみ)

【その他の窓口】

厚生労働省	☎0120-565653 (9時~21時)
千葉県	☎043-223-2640 (9時~17時)
松戸健康福祉センター (松戸保健所)	☎047-361-2139 FAX 047-368-0689 (9時~17時※平日のみ)

※聴覚に障害がある方など、ファクスによる相談が利用できます(回答に時間がかかる場合があります)。



②咳エチケット



ストレスへの対処

新型コロナウイルスの感染を心配していると、ストレスがたまりやすくなります。抵抗力を高めるためには、食事や睡眠を十分に取り、いつも通りの生活リズムで過ごすことで適度な運動を行うとともに、信頼できる人との社会的なつながりを持ちましょう。不安をおおるような情報を見る時間を減らすことも効果的です。

症状がなく健康な方は、密閉空間や人混みをできるだけ避け、近隣をウォーキングしてみませんか。地域の自然と親しむことができ、新たな発見があるかもしれません。

公共施設等を休館・利用中止 3月6日時点

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、別表のとおり各公共施設を休館・利用中止とします。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解・ご協力をお願いします。なお、状況により期間が変更となる場合があります。

公共施設名など	休館・利用中止期間	問い合わせ
利根運河交流館	3月15日まで	流山本町・利根運河 ツーリズム推進課 ☎7168-1047
各児童館・児童センター	3月23日まで	子ども家庭課 ☎7150-6082
ほっとプラザ下花輪(下花輪福祉会館) 流山福祉会館 ※入浴施設のみ利用中止	3月31日まで	社会福祉課 ☎7150-6079
高齢者福祉センター 森の倶楽部		高齢者支援課 ☎7150-6080
各高齢者趣味の家		
高齢者等市内移動支援バス 敬老バス(さつき号)		
生涯学習センター(流山エルズ) ※フィットネスルームのみ 利用中止		
キッコーマンアリーナ ※トレーニング室のみ 利用中止		キッコーマンアリーナ ☎7159-1212

市内7図書館で貸し出しを実施中 休校期間中を本と過ごそう!

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮しながら、予約した図書やCD・DVDなどの貸し出しと返却を実施しています。休校期間中などの機会を利用して、じっくり本を読んでみませんか。

期間中は、館内での閲覧や閲覧室の利用などはできませんが、検索用端末(OPAC)の利用は

可能です。スムーズな貸し出しのため、インターネットなどでの事前予約にご協力をお願いします。また、おたかの森市民窓口センターでのピックアップサービスも通常通り利用できます。

▷館内利用制限期間=3月23日(月)まで

☎中央図書館 ☎7159-4646

ID 1015837

乳幼児健康診査などを中止・延期

乳幼児・妊娠中の方対象の教室など

3月中に実施を予定していた集団での乳幼児健康診査や保健指導を別表のとおり中止・延期します。☎保健センター ☎7154-0331

ID 1000646

教室名など	当初予定していた日程	場所	備考
ハローベイビー	3月13日(金)・28日(土)	保健センター	中止
育児相談	3月12日(木)	南流山センター	
	3月16日(月)	保健センター	
もぐもぐ教室(予約制)	3月17日(火)	南流山センター	
	3月19日(木)	保健センター	
カムカムキッズ(予約制)	3月18日(水)	東部公民館	延期
むし歯予防教室(予約制)	3月23日(月)	保健センター	
	1歳6カ月児健康診査	3月11日(水)	
3歳児健康診査(2次)	3月25日(水)		

自宅から離れた場所で被災したら

むやみに移動せず、落ち着いた行動を

東日本大震災から今日で9年になります。災害はいつでもどこで起こるかわかりません。大規模な災害が発生して公共交通機関が停止すると、職場や学校、外出先からの帰宅が困難になることが予想されます。災害発生時は、火災や沿道の建物からの落下物などにより負傷する危険があるだけでなく、多くの人が一斉に移動することで災害時に優先されるべき救助・救急活動の妨げとなることもあります。むやみに移動せず、適切に状況を判断し、落ち着いて行動しましょう。

【災害発生時のポイント】

- まず自分の身の安全を確保しましょう。
 - 職場や集客施設などの安全な場所にとどまりましょう。
 - 交通情報や被害情報などを入手しましょう。
 - 災害用伝言サービスで家族の安否や自宅の無事を確かめましょう。
- ※災害発生直後の安否確認の手段として、災害用伝言ダイヤル(171)や災害用伝言板が活用できます。毎月1日・15日などに体験できますので使用方法を確認しておきましょう。
- ☎防災危機管理課 ☎7150-6312

毎日の生活でお困りの外国人の方へ 流山市国際理解サポートセンターのご利用を

「流山市国際理解サポートセンター」は、外国人市民の皆さんが毎日の生活で困っていることや、悩んでいることの相談(市が関わる内容のみ)をお受けしています。場所は、江戸川台駅前庁舎3階で、一番近い駅は東武アーバンパークライン江戸川台駅です。お気軽にご相談ください。

相談できる日は、月曜日、水曜日、金曜日の週3日、10時～12時と13時～16時です。日本語または英語で対応します。そのほかの言語はご相談ください。

問い合わせ:企画政策課 ☎7150-6064
流山市国際理解サポートセンター ☎7128-6007(月・水・金曜日10時～16時)

◆NPO法人流山市国際交流協会(NIFA)の外国語講座

5月からの受講生を募集します。各講座とも、年3期(5～7月、9～11月、1～3月)で開催しています(一部講座は12月も実施)。詳細は同協会ホームページをご覧ください。

▷募集人数=各5人程度(多数抽選)

☎ネイティブ講師(●講座は日本人講師)

費4,500円(☆講座は3,000円※9～11月のみ4,000円、★講座は6,000円(全12回)、◎講座は9～11月のみ6,000円)※3カ月分。別途協会年会費2,000円と教材代

☎往復はがきに住所、氏名、電話番号、希望講座名を明記の上、3月31日(必着)までに☎270-0111流山市江戸川台東1-4江戸川台駅前庁舎3階NPO法人流山市国際交流協会外国語講座事業部へ郵送またはメール(✉nifa-support@bz04.plala.or.jp)

講座名	開催日	時間	場所
中国語入門	第1・3木曜	13:30～15:00	江戸川台駅前庁舎3階
中国語初級	第1・3木曜	15:10～16:40	
●★韓国語初級	毎週水曜	13:00～14:30	おおたかの森教室(おおたかの森北)
韓国語中級	第1・3火曜	10:00～11:30	ほっとプラザ下花輪(下花輪福祉会館)
◎スペイン語中級	第1・3金曜	13:00～14:30	江戸川台駅前庁舎3階
◎スペイン語初級	第1・3金曜	14:45～16:15	
●☆英会話初級	第1・3金曜	10:00～11:30	コミュニティプラザ
●★会話に役立つ英文法	毎週木曜	14:00～15:30	生涯学習センター(流山エルズ)
◎英会話入門A	第2・4金曜	10:30～12:00	江戸川台駅前庁舎3階
◎英会話入門B	第2・4木曜	10:30～12:00	
◎英会話初級A	第2・4月曜	10:30～12:00	
◎英会話初級B	第2・4火曜	10:30～12:00	
◎英会話初級A	第1・3金曜	11:55～13:25	文化会館
◎英会話初級B	第1・3金曜	13:30～15:00	
英会話中級A	第1・3火曜	9:30～11:00	江戸川台駅前庁舎3階
英会話中級B	第1・3火曜	11:00～12:30	
英会話上級A	第2・4水曜	11:00～12:30	
英会話上級B	第2・4水曜	9:30～11:00	

☎同サポートセンター ☎7128-6007

流山市広告物条例の一部を施行

特定屋内広告物も規制対象に

良好な景観の形成を図るため、流山市広告物条例の規定に基づき、建物の内側から屋外の公衆に向けて表示する特定屋内広告物の規制が4月1日から始まります。

特定屋内広告物は、地域ごとに色の鮮やかさや表示できる面積などの基準があります。また、1つの壁面に対して表示する面積の合計が3㎡以上となる場合は、事前に届け出が必要です。詳細は、市ホームページをご覧ください。

☎都市計画課 ☎7150-6087

☎1021852

確定申告の期限を4月16日まで延長

市・県民税申告も4月16日まで延長

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、令和元年分所得税の確定申告の期限が3月16日から4月16日まで延長されました。これに合わせ、市・県民税の申告も、4月16日まで延長します。

文化会館で実施している確定申告書作成支援会場は、3月16日まで開設します。3月17日以降は、松戸税務署で相談を受け付ける予定です。詳細は、松戸税務署へお問い合わせください。

☎市民税課 ☎7150-6073

松戸税務署 ☎047-363-1171

☎1024492

軽自動車などの廃車手続きを忘れずに

4月1日現在の所有者が課税の対象に

軽自動車税(種別割)は、毎年4月1日(基準日)に軽三輪、軽四輪、原動機付自転車、自動二輪車などを所有している方へ課税します。他の人に譲った、処分した、盗難にあったなどの理由で所有していない場合は、3月中に別表の手続き先で名義変更や廃車の手続きをしてください。

流山市ナンバーの廃車手続きには、①ナンバープレート②標識交付証明書③印鑑④身分証明書が必要です。なお、本人以外が手続きをする場合は委任状が必要です。

種類		手続き先
流山市ナンバー	125cc以下のバイク、小型特殊自動車など	流山市役所市民税課 ☎7150-6073
野田ナンバー	125ccを超えるバイク	千葉運輸支局 野田自動車検査登録事務所 ☎050-5540-2023
	軽三輪、軽四輪自動車	軽自動車検査協会 千葉事務所野田支所 ☎050-3816-3117

☎市民税課 ☎7150-6073 ☎1000482

障害基礎年金をご存じですか

病気やけがなどによる障害のある方の生活を支援

障害基礎年金は、国民年金加入期間中の病気やけがなどによって障害が残り、日常生活や働くことが困難になった方の生活を支えるために支給されます。請求・相談先は、初診日が20歳未満の方および国民年金第1号被保険者(注1)期間の方などは市役所保険年金課、国民年金第3号被保険者(注2)期間の方は松戸年金事務所です。詳細は、日本年金機構ホームページをご覧ください。

☎次の全てに該当する方①障害の原因となった病気やけがの初診日が、国民年金加入期間または20歳未満、もしくは60歳以上65歳未満(年金制度に加入していない期間で日本に住んでいる期間)にある②保険料の納付要件を満たしている③一定の障害の状態にある※初診日が20歳未満の場合は、国民年金に20歳で加入した後、障害基礎年金を請求することができます。また、障害者手帳をお持ちでない場合も請求することができます。

注1:20歳以上60歳未満の自営業者・農業者、学生、無職の方など

注2:国民年金加入者のうち、厚生年金に加入している被保険者に扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者

☎保険年金課 ☎7150-6110

松戸年金事務所 ☎047-345-5517

あんま利用および人間ドック・脳ドックの助成 3月11日から受け付け開始

☎保険年金課 ☎7150-6077(国民健康保険) / ☎7199-3306(後期高齢者医療保険) ☎1017587

国民健康保険または後期高齢者医療制度の令和2年度分「あんま、マッサージ、指圧、はり及びきゅう施設利用券」と「人間ドックおよび脳ドック助成」の申請を本日から受け付けます。指定施設および検査医療機関など詳細は、市ホームページをご覧ください。

あんま、マッサージ、指圧、はり、きゅう施設利用の助成

☎60歳以上で国民健康保険に加入している方または後期高齢者医療制度に加入している方

▷助成額=利用券1枚500円※保険適用の治療は対象外

人間ドック・脳ドックの助成

☎申請日現在で次の全てを満たす方

①国民健康保険に1年以上継続して加入している方または後期高齢者医療制度に加入している方

②市で実施する特定健康診査または健康診査を令和2年度に受診する予定のない方

③人間ドックは満35歳以上、脳ドックおよび脳検査は満40歳以上の方

▷助成額=人間ドック・脳ドック:各2万5,000円

人間ドック+脳検査:3万円

※検査費用、オプションなどは検査医療機関で異なります。また、人間ドックは初回と2回目以降で検査項目が異なります。

申請方法

保険証をお持ちの上、市役所保険年金課へ(各出張所での申請および申請書(注)の郵送も可)。人間ドックおよび脳ドックのみ、電子申請も可。あんま利用券、人間ドックおよび脳ドック利用承認書は後日郵送。

注:市役所、各出張所で配布。市ホームページからダウンロードも可

申請・検査の注意事項

ご利用前に確認を

- 各保険料の滞納がある方は助成を受けられません。
- 脳ドックおよび脳検査の助成は3年度に1回。同一年度に人間ドック・脳ドックの併用はできません。
- 市で実施するがん検診(胃がん・肺がん・大腸がん)と検査項目が重複します。受診予定の方は、保健センター(☎7154-0331)へお問い合わせください。
- 検査医療機関の受け入れ件数には限りがあります。
- ペースメーカーを装着している方、手術などで体内に金属がある方、入れ墨やアートメイクをしている方、妊娠している方、義歯・インプラントを入れている方、閉所恐怖症の方などは、頭部MRI・頭部MRAを受診できない場合があります。

手賀の丘探検隊 春のぼかぼかムシ採り大会(県立手賀の丘少年自然の家主催)

☎4月18日(土)13時～15時30分 所県立手賀の丘少年自然の家(柏市) ☎親子 定25人(先着順) 費100円
☎3月18日(日)9時から電話 ☎同自然の家 ☎7191-1923

講座

初石学習教室 (流山市シルバー人材センター主催)

元教員の流山市シルバー人材センター会員が、小学生に国語と算数を、中学生に数学を教えます。

所 流山市シルバー人材センター(東初石3) 定 各学年10人(先着順)

申 電話または直接窓口へ

対象	日時	月額
小学3・4年生	土曜10時～12時	4,000円
小学5・6年生	土曜13時～15時	4,000円
	木曜17時～19時	4,000円
中学1・2年生	水曜18時～19時	3,000円

問 同センター ☎7155-3669

展示

★流山市書道・硬筆展

日 3月25日(水)～29日(日)9時～17時(29日は16時まで)※29日(日)13時からの授賞式は中止

所 生涯学習センター(流山エルズ)

費 無料

問 生涯学習課 ☎7150-6106

会議

★都市計画審議会

日 3月18日(水)14時から 所 市役所

内 おおたかの森HITOKIWA地区地区計画の決定、生産緑地地区の変更、流山市都市計画マスタープランについて

問 都市計画課 ☎7150-6087

★環境審議会

日 3月19日(木)14時から

所 市役所

内 地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の諮問について ほか

問 環境政策課 ☎7150-6083

ID 1009621

求人

★会計年度任用職員 スクール・サポート・スタッフ

詳細は市ホームページをご覧ください。

▷ 採用期間 = 4月～令和3年3月

▷ 勤務場所 = 市内小・中学校

▷ 勤務日時 = 平日8時30分～17時15分 ※学校により変動あり。長期休業期間を除く(週2～5日、週29時間以内)

▷ 時間給 = 1,000円

内 児童・生徒に配布するプリントの作成、コピー、授業の準備、パソコン入力作業など

申 市役所学校教育課で配布の申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を明記の上、市役所学校教育課へ郵送または持参

問 学校教育課 ☎7150-6104

ID 1021904

★産休・育休代替講師

詳細は市ホームページをご覧ください。

▷ 応募資格 = 教員免許状を取得済みまたは勤務開始日までに取得見込みの方

▷ 勤務場所 = 市内小・中学校

問 学校教育課 ☎7150-6104

ID 1022983

その他

★再生自転車の販売

▷ 応募期間 = 3月15日(日)～29日(日)9時～17時※20日(祝)を除く

内 市内在住・在勤・在学の方※1年以内に当選された世帯を除く

申 クリーンセンターに展示する自転車から希望する自転車(1世帯1台)を選び、申請者本人が申込用紙に必要事項を明記の上、直接窓口へ※多数抽選

▷ 引き渡し = 現金と引き換え。運搬な

どは各自

問 クリーンセンター ☎7157-7411

ID 1002487

★は市または指定管理者などの主催のもの

選挙人名簿登録者数の公表

公職選挙法に基づく3月2日現在の選挙人名簿の登録者数は、157,546人(前回は593人増)です。男女別では、男77,304人、女80,242人となっています。

この選挙人名簿の登録は、正確な有権者数を把握するため、年4回行っているものです

問 選挙管理委員会事務局

☎7150-6100 ID 1024489

住み替え相談会

住まいのお悩み解決を専門家がサポート

戸建て住宅からの住み替えを検討している方などの悩みに、支援組織(不動産業者・設計士・建設業者)が相談に応じます。

日 4月17日(金)14時～16時(13時30分受け付け開始) 所 市役所

定 10組(先着順) 費 無料 申 3月11日9時から市役所建築住宅課に電話

問 建築住宅課 ☎7150-6088 ID 1001928

しみんの伝言板

問 秘書広報課 ☎7150-6063 ID 1007526

イベント

■ 春の植生調査 体験学習(NPO法人こんぶくろ池自然の森主催)=4月5日(日)9時～12時、こんぶくろ池自然博物館(柏

市)。無料※要申し込み。荒天中止 問 藤原 ☎090-4719-1375

■ 利根運河及び理窓公園観察会(東葛しぜん観察会主催)=4月12日(日)10時～12時30分、運河駅改札口集合。200円※要申し込み。雨天中止 問 木村 ☎7154-3337

■ 民謡おさらい会(栄豊会主催)=4月12日(日)10時～15時、南流山福祉会館。無料※要申し込み 問 半田 ☎7153-1650

新型コロナウイルス感染症により中止または延期となるイベントなど

新型コロナウイルス感染症の予防のため、次のとおり市などが主催するイベントなどを一部中止します。中止または延期となるイベントなどの情報は市ホームページからもご覧

- 3月11日・31日 思井福祉会館「SUKUSUKUプログラム親子ヨガ」(思井福祉会館 ☎7159-5666)
- 3月11日 生涯学習センター(流山エルズ)「ファミリー・サポート・センター研修」(子ども家庭課 ☎7150-6082)
- 3月11日・19日・25日 生涯学習センター(流山エルズ)「ソフトエアロビクス」(生涯学習センター(流山エルズ) ☎7150-7474)
- 3月11日 南流山センター「若年性認知症のつらい」(介護支援課 ☎7150-6531)
- 3月11日・18日 杜のアトリエ黎明「スマートフォンカメラ講座、大人のための水彩画教室」(一茶双樹記念館 ☎7150-5750)
- 3月12日・26日 名都借福祉会館「書道教室」(名都借福祉会館 ☎7144-5510)
- 3月12日 駒木台児童館「人形劇」(駒木台児童館 ☎7154-4821)
- 3月12日 中央図書館「赤ちゃんおはなし会」(中央図書館 ☎7159-4646)
- 3月12日 一茶双樹記念館「俳句教室【入門・木曜教室】、俳句教室【一般・木曜教室】」(一茶双樹記念館 ☎7150-5750)
- 3月13日・24日 思井福祉会館「SUKUSUKUプログラム親子でスマホ」(思井福祉会館 ☎7159-5666)
- 3月13日 平和台福祉会館「歌の広場」(平和台福祉会館 ☎7158-4264)
- 3月13日 向小金児童センター「おもちゃ病院」(向小金児童センター ☎7173-9320)
- 3月13日 十太夫児童センター「ベビーヨガ・親子ヨガ」(十太夫児童センター ☎7154-5254)
- 3月13日 市役所「ボランティア講習会タネから育てる草花」(みどりの課 ☎7150-6092)
- 3月13日・27日 生涯学習センター(流山エルズ)「リラックス効果抜群のヨーガセラピー」(生涯学習センター(流山エルズ) ☎7150-7474)
- 3月14日 十太夫福祉会館「簡単に楽しめるパステルアート」(十太夫福祉会館 ☎7154-5254)
- 3月14日・28日 名都借福祉会館「姿勢を良くする会」(名都借福祉会館 ☎7144-5510)
- 3月14日 ケアセンター「老い支度講座」(高齢者支援課 ☎7150-6080)
- 3月14日 駒木台児童館「卓球教室」(駒木台児童館 ☎7154-4821)
- 3月14日 向小金児童センター「ドッジボール大会」(向小金児童センター ☎7173-9320)
- 3月14日 中央図書館「博物館子ども教室 勾玉づくり」(博物館 ☎7159-3434)
- 3月14日 森の図書館「森の図書館教養講座 古文書講座、森の図書館おもちゃ病院」(森の図書館 ☎7152-3200)
- 3月14日 杜のアトリエ黎明「寄せ植え講座」(一茶双樹記念館 ☎7150-5750)
- 3月15日 名都借福祉会館「流山市コミュニティスポーツリーダー会 東部地区年間表彰&お楽しみ会」(スポーツ振興課 ☎7157-2225)
- 3月15日 生涯学習センター(流山エルズ)「子ども将棋体験イベント、親子でプログラミング体験イベント」(生涯学習センター(流山エルズ) ☎7150-7474)
- 3月16日 クリーンセンター「季節の押し絵つるし雛づくり」(クリーンセンター ☎7157-7411)
- 3月16日 生涯学習センター(流山エルズ)「流山市子育て支援シンポジウム」(子ども家庭課 ☎7150-6082)
- 3月17日 赤城児童センター「ドッジボール大会」(赤城児童センター ☎7158-4545)
- 3月17日 クリーンセンター「洗濯バサミで作るかえるクリップ」(クリーンセンター ☎7157-7411)
- 3月18日 思井児童センター「ドッジボール大会」(思井児童センター ☎7159-5666)
- 3月18日 ジョブサポート流山「就職氷河期世代支援セミナー」(商工振興課 ☎7150-6085)
- 3月19日～21日 高齢者福祉センター森の

にできます。

問 秘書広報課 ☎7150-6063 ID 1024371

倶楽部「高齢者福祉センター森の倶楽部 講座作品展」(高齢者支援課 ☎7150-6080)

● 3月19日 江戸川台児童センター「ドッジボール大会」(江戸川台児童センター ☎7154-3015)

● 3月20日 南流山福祉会館「スマホパソコン相談会」(南流山福祉会館 ☎7150-4320)

● 3月21日・28日 思井福祉会館「SUKUSUKUプログラム親子で空手体験」(思井福祉会館 ☎7159-5666)

● 3月21日 東深井福祉会館「巡りヨガ」(東深井福祉会館 ☎7155-3638)

● 3月21日 クリーンセンター「おもちゃ病院」(クリーンセンター ☎7157-7411)

● 3月21日 おおたかの森センター「おおたかの森そうぞうLABアート編ポルケアート」(おおたかの森センター ☎7159-7031)

● 3月22日 思井福祉会館「SUKUSUKUプログラム親子でフラダンス」(思井福祉会館 ☎7159-5666)

● 3月22日 名都借福祉会館「将棋教室」(名都借福祉会館 ☎7144-5510)

● 3月22日 長崎小学校「八木南コミュニティ地区合同講座発表会」(コミュニティ課 ☎7150-6076)

● 3月23日 十太夫児童センター「マンカラ大会」(十太夫児童センター ☎7154-5254)

● 3月23日 市役所「まちをきれいに志隊活動状況報告会」(環境政策課 ☎7150-6083)

● 3月24日 西深井福祉会館「ふれあいウォーキング(柴又帝釈天)」(西深井福祉会館 ☎7154-3120)

● 3月24日 名都借福祉会館「ながいき100歳体操」(名都借福祉会館 ☎7144-5510)

● 3月24日 駒木台児童館「軽スポーツ大会」(駒木台児童館 ☎7154-4821)

● 3月24日 北部公民館「みんなでリフレッシュ」(北部公民館 ☎7153-0567)

● 3月25日・26日 野々下福祉会館「パソコン教室」(野々下福祉会館 ☎7145-9500)

おとなりさん Vol.127

独特の色彩とリズムカルな表現が魅力 自閉症のクリエイター

小野 恭佑さん (前ヶ崎在住、16歳)



月1回、生涯学習センター(流山エルズ)で行われる(-社)AOAartのアートワークショップには、自閉症の子どもたちとその家族が集う。AOAとは、「Autistic Or Artistic(自閉症かアートか)」を意味し、そのメンバーに、色鮮やかで抽象的な作品を数多く制作する小野恭佑さんがいる。

平成28年からAOAartに参加する小野さんは、現在、特別支援学校の1年生。毎月のワークショップでは、一人ひとりに専属のボランティア・サポーターが配され、じっくりとコミュニケーションを取りながら信頼関係を築く中で個人に合った表現方法が提案される。小野さんの制作には迷いがなく、持ち前の集中力で2時間のうちに5~6枚の絵を描き上げることも。自宅では、絵画だけでなく、小学生から始めたアイロンビーズによる制作も行う。母親の美紀さんは「小さい頃は宇宙人のようで、今の姿を想像することができませんでした。これからもアートを通じて彼の世界がさらに広がるよう、サポートしていきたい」と成長をほほ笑む。今年度の全国教育美術展の特別支援学校部門では特選を受賞。NHK・eテレでの紹介や、8月5日~12日には東京都美術館での展示が予定されている。

日本画家で日展会員のAOAart代表理事・藤島大千さんは、小野さんの作品を「絵に嘘がない。自分の心に感じたものを素直に出していることが大きな魅力。色の組み合わせ方が美しく、また点や線の息遣いに躍動感がある」と評価。高校生であり、まだまだ世界が広がる可能性を持つ彼に、「教えるのではなく、楽しく自然と手が動かせるような空間を提供したい」としている。

国連が定める4月2日の「世界自閉症啓発デー」にちなみ、東京タワーなど世界のランドマークが「癒やし」や「希望」を表す青色でライトアップされる予定。また、自閉症や発達障害の理解を目指す4月2日~8日の「発達障害啓発週間」に合わせ、4月1日~8日に生涯学習センター(流山エルズ)の喫茶グティで小野さんらAOAartメンバーの作品が展示されるほか、期間限定で小野さん制作のアイロンビーズコースターとともにドリンクが提供される。おたかの森センターでも4月1日~8日に作品が展示される。事務局では「彼らの開放的な作品を知ってもらうことで、豊かな共生社会の一助となれば」と願っている。



ワークショップで布地に筆を走らせる小野さん

女性向け創業イベント

あんまり聞けないお金のこと

創業を目指す女性を対象に、5月からの創業スクール開校に先立ち、創業イベントを開催します。起業を考えている社会人の方、主婦や高校生・大学生など、創業への一歩を踏み出したい方はぜひ、ご参加ください。

なお、新型コロナウイルスの影響により、ウェブ上でのイベント開催となる場合があります。

4月25日(土)13時~16時 上下水道局 株式会社新閃力代表取締役社長・尾崎えり子さん 流山市で創業に興味がある女性

定100人程度(先着順) 無料 3月11日9時から市ホームページより電子申請※6カ月~就学前児の一時保育あり(先着各15人。開催日の1週間前までに市役所商工振興課へ要申し込み)

商工振興課 ☎7150-6085 ID 1024280



女性の生き方相談のご利用を

一人で悩まず相談ください

女性が抱えるさまざまな悩みを、経験豊富な女性相談員やカウンセラーと一緒に考える「女性の生き方相談」を実施しています。

一人で悩まず、まずはご相談ください。電話による相談も受け付けています。詳細は、市ホームページをご覧ください。

開設日時=相談:毎月第1・2金曜、カウンセリング:毎月第4金曜いずれも10時~16時(祝日を除く)※1回50分以内。カウンセリングは面談のみ

市役所

無料

☎電話※1歳6カ月~就学前児の一時保育あり(相談希望日の2週間前までに要申し込み)

企画政策課男女共同参画室 ☎7150-6091 ID 1003431

森の図書館ギャラリーガラスケース展示

防災カルタ原画展を開催中

流山子育てプロジェクトの皆さんが、市内の小学生と考えた防災カルタの原画展です。イラストは、市内在住のイラストレーター・三條栄子さんが手掛けました。数々のイラストは、年齢・性別などの違いを超えてさまざまなライフスタイルから防災を表現するとともに、カルタのサイズでもはっきりと分かるよう色遣いにも工夫が凝らされています。途中展示替えを行い、全45作品を展示します。

開催中~3月28日(土)9時30分~17時(月曜休館、28日は15時まで)

森の図書館

☎森の図書館 ☎7152-3200



利根川は現在、銚子市で太平洋に注いでいます。江戸時代初期の改修工事以前には大落古利根川が利根川の本流となっていて、東京湾に注いでいました。天正18年(1590年)に徳川家康が江戸に入り、文禄3年(1594年)から改修工事が始まります。利根川・荒川・入間川などの大川が集まる江戸を洪水から守るとともに、直轄領の多かった中川流域の治水の安定化、新田開発の促進や水上交通網の確立が目的と考えられています。

現在の江戸川は茨城県五霞町、千葉県野田市関宿で利根川と分かれ、千葉県と茨城県・埼玉県・東京都との境を流れています。寛永年間(1624年~1644年)、権現堂川が流れる茨城県五霞町と関宿から埼玉県松伏町金杉まで、新川と呼ばれる江戸川上流部が新たに開削され、金杉より下流は庄内川(渡良瀬川)の河道と接続されました。

この工事は、一部は谷地形を利用し、一部は下総台地を掘削して行われ、江戸時代初期では最も大きな河川改修の一つといわれています。こうして、現在の江戸川の骨格ができあがります。



流山市立博物館の常設展示「白みりん発祥の地」(千葉県指定有形民俗文化財「流山の白みりん醸造用具」)

明治42年(1909年)に堀江吟山が編集した「流山」には、「酒類醸造家の多きこと郡下第一にして(中略)秋元家の天晴印、堀切家の万上印の味淋を始めとして永瀬家の白雪、寺田豊松氏の麗泉、寺田市太郎氏の白露等の味淋が醸造されていると記されています。19世紀初頭には造られた流山の白みりんは、江戸庶民の食文化の広がりとともに発展します。当時の江戸では伝法村(大阪府)や三河地方(愛知県)のみりんが使われていましたが、やがて流山の白みりんは三都で評判となり、現在でもみりん醸造量は、千葉県が全国一位です。

史跡が語る流山ヒストリー 12 最終回
江戸川と近世の流山
川根 正教